

01

実施内容（県・市連携）

業務		岡山市	岡山県
モニタリング調査	既知の分布域		○ (3回／年)
	拡大調査地域	● (1回／年)	
	購入	● (防除分)	○ (住民配布用)
ベイト剤による防除	住民への配布	● (6月配布)	
	防除	●	
啓発	チラシ作成		○
	チラシ配布・説明	●	
地元調整		●	
連絡会議	県・市打合せ	●	○

Design: Suzuna Uchiumi (Chugoku Design College)



※国土地理院地図を加工して作成

Design: Suzuna Uchiumi (Chugoku Design College)

■ アルゼンチンアリの防除について

03

拡大調査地域における モニタリング調査（6月実施）

- ・拡大調査地域の400～500ヶ所に
粘着トラップを設置・回収（3日後）
- ・捕獲数の集計と種類ごとの同定
(新女王アリ・オスアリ・働きアリ)



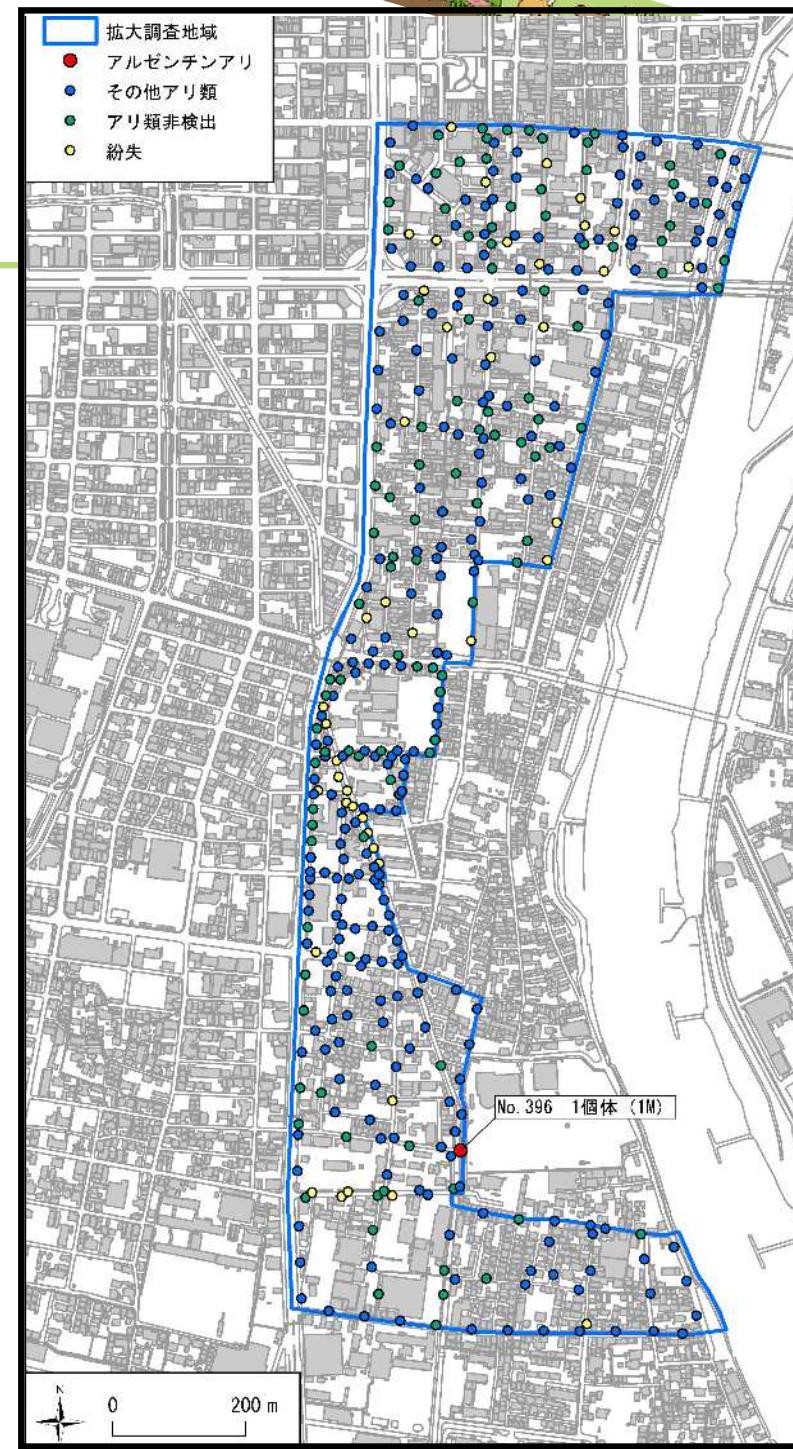
- ・中央図書館横、地点No.396で
雄アリを1匹確認
- ・中央図書館近くの営巣地から飛来か。
- ・雄アリ単体で繁殖することは
ないが、今後注視していく。



粘着トラップ



地点No.396で確認されたアルゼンチンアリ（雄）





04

既知の分布域におけるモニタリング調査（6・8月実施）

- 糖類を用いたモニタリングトラップによりアリ類を誘引し、アルゼンチンアリの分布状況を調査（6月および8月）



- 6月調査 → 1,416個体確認
161地点のうち、20地点で確認。
- 8月調査 → 12個体確認
161地点のうち、3地点で確認。
(確認状況は次スライド参照)
- New 11月調査 → 72個体確認
161地点のうち、9地点で確認。

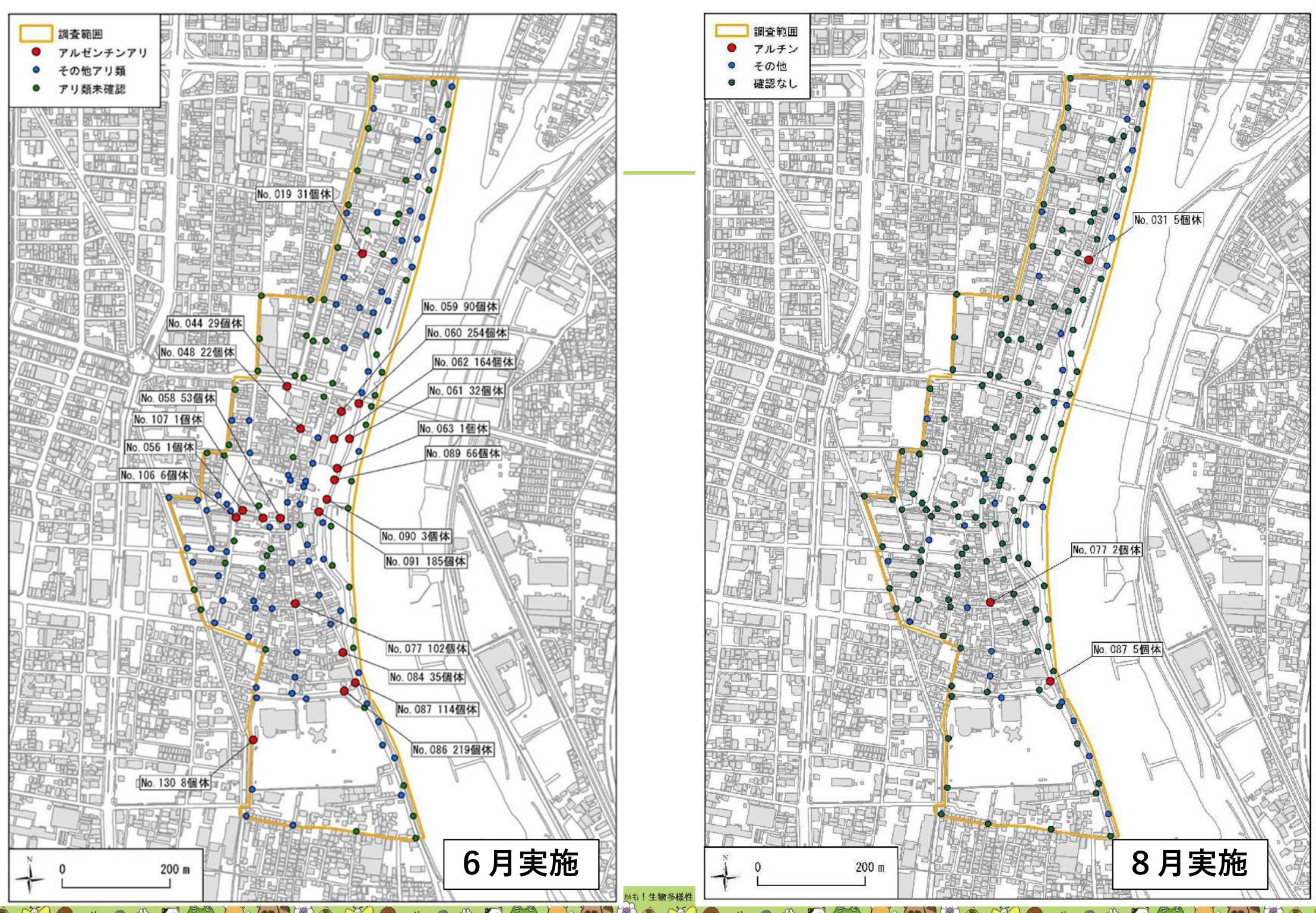


ショ糖トラップ

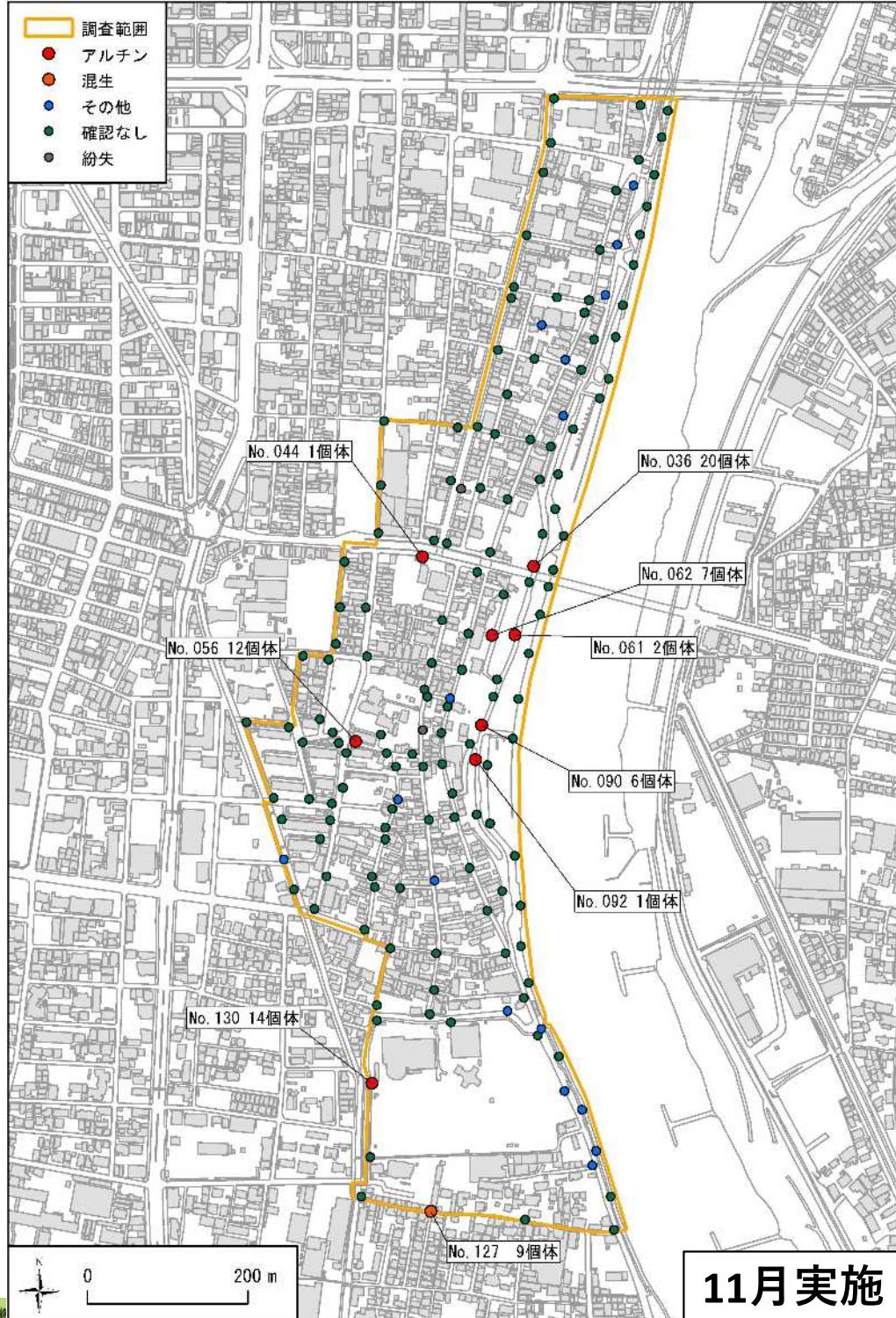
【分布状況】

個体数が多かった上位5地点は、河川沿いに位置。分布拡大を妨げる障害物がほとんどないため、分布拡大が容易であったと考えられる。住宅地においても確認されたが、河川側から内陸側への連続的な分布を示したことから、河川側から侵入し、道路沿いに分布を拡大した可能性がある。

Design: Suzuna Uchiumi (Chugoku Design College)



- 調査範囲
- アルチン
- 混生
- その他
- 確認なし
- 紛失



いいかも！生物多様性 岡山市

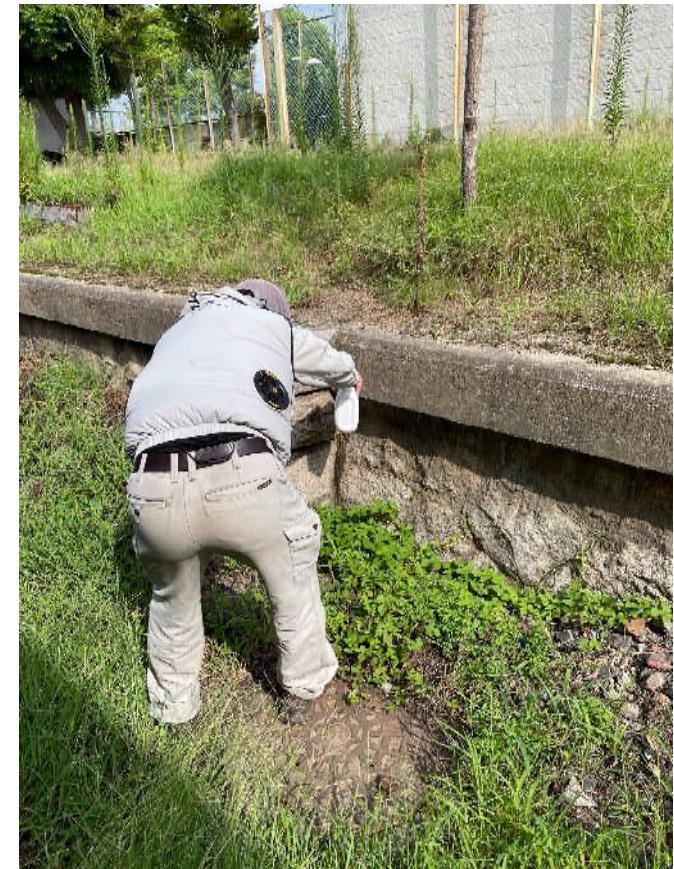
Design: Suzuna Uchiumi (Chugoku Design College)



07

既知の分布域における防除（6～11月）

- 既知の分布域内の道路上 5 m 間隔でベイト剤（合計3,000個／回）を設置
- ベイト剤設置と並行して目視調査を実施し、発見した際は液剤を巣や体表に散布



Design: Suzuna Uchiumi (Chugoku Design College)